



日本共産党国会議員団千葉事務所 ☎043-302-2005
 県会議員 丸山 慎一 ☎047-424-6347
 <市議団控室☎436-3030 FAX420-7201>
 市 会 議 員
 石川敏宏 ☎462-4548 佐藤重雄 ☎432-9872
 事務所☎467-2860 関根和子 ☎447-0557
 岩井友子 ☎438-8647 事務所☎440-7950
 事務所☎429-2160 中沢 学 ☎493-8140
 金沢和子 ☎422-5278 渡辺ゆう子 ☎462-7273

来春、また介護保険料の値上げ検討

基準月額5000円を超える計算

11月13日に行われた船橋市高齢者福祉計画・介護保険事業計画作成委員会に、来年度からの第6期(2015年度から2017年度)の介護保険料の試算が示されました。

それによると新たな特別養護ホー

ムなどの施設整備を見込まない場合でも、基準月額5095円、月額6万1140円で、現在の基準月額4190円、月額5万2800円から大幅な値上げ見込みです。

さらに増額要因として、同会議で決定した新たな施設整備計画は特養ホーム240床、介護老人保健施設400床、グループホーム72床で、その分の増加額は月73円、月額875円。第8段階と第9段階の負担割合の差を緩和することによる増加額で月額44円、月額528円が上乗せされます。国の報酬改定の影響

乗せされます。国の報酬改定の影響

もあります。

減額要因としては、2015年10月から消費税を10%に値上げすることを見込んだ計画なので、値上げが先送り、廃止になればその分が減額。また、船橋市の介護保険会計の基金積立残高が16億円あり、取り崩すことでおよそ月280円、年3300円程度の引き下げが可能になります。

これまでも介護保険料は「高く困る」「国民健康保険料より高い、高すぎる!」という声が上がってきました。本人が非課税所得であっても、家族が課税されていけば、月に

5000円を超える保険料となってしまう。本人の所得だけで払われる金額ではありません。国が必要なお金を出さず、高齢者の重い負担を前提にした介護保険制度そのものの問題です。同時に、高齢者の保険料負担を軽くする自治体独自の努力が求められています。財政状況が好調な船橋市。こういうところにこそお金をかけるべきです。

日本共産党船橋市議団主催

無料 法律相談

12月10日(水)

弁護士が
相談を受けます

労働相談も受けています

会場：中央公民館

時間：午後1時～4時

要予約 ☎436-3030

消費税増税でくらし

さらにきびしく

市政要望アンケートがまとまりました

今年も日本共産党の市政アンケートにご協力をいただきありがとうございました。アンケート用紙は市内に13万枚を配布、1千500通の回答をいただいています。

お寄せいただいた市政要望を「2015年度予算要望書」にまとめ、11月25日、市長に直接実現を申し入れます。12月議会一般質問では要望項目のトップ「国民健康保険料引き下げ」を求めます。

子どもをつくって生活していくことに不安。若い人の暮らしに目を向けてほしい。(20代)
育休がとれない会社で退職するしかなかった。産後数ヶ月はともきつく、男性の産休・育休

の義務化や専業主婦の女性にも支援がほしい。(30代)
妊娠すると会社に居づらかったり、仕事に復帰できない現状を変えなければ少子化は止まらない。日本の経済をよくするには、安定した雇用が必要。現状は不安すぎる。(30代)
一般市民は株なんてほとんどもってませんよ。給与アップは一切ない。

去年より暮らしがきびしくなった…66.7%

■あなたのくらしは去年と比較して

- 1. きびしくなったと感じる… 851人 (66.7%)
 - 2. よくなったと感じる…………… 37人 (2.9%)
 - 3. 変わらない…………… 279人 (21.9%)
 - 4. 無回答…………… 109人 (8.5%)
- (計1276人)

アンケートの記載より

- ・国民年金だけでは暮らせないで週3日パートに出ている。何年働けるか不安。(60代)
- ・日々の買い物に使うバス代が一段と高くなった。高齢者にバス・電車料金優遇を。(70代)
- ・消費税増税に便乗して、スーパーの商品本体価格が上がっている。138円が155円になった。

■優先的に実施してほしい政策(22項目から5つ選択)

